



精 進

H30. 4. 6

平成30年度がスタートし、1年間かけての航海が始まりました。これからいろいろな体験をしながら前に進んで行くこととなりますが、何事も丁寧に、確実に行う事で一人一人が大きく成長し、3年生は進路実現を果たして来年3月を迎えよう。

今年度の重点目標を、以下の3点にしましたので、一人ひとりが常に意識して行動してください。

1. 自己肯定感の向上



一人ひとりの存在が学校においても社会においても価値ある必要な存在であるという事を意識する。その上で、何事も前向きに考え、責任ある行動をとることによって更なる自身の成長と価値を高める。

2. 凡事徹底



目まぐるしく変化する世の中で、どのような社会状況になろうとも、自分自身を財産として活躍できる人材になることを目標に、「当たり前のことを誰にも負けないくらい一所懸命行い続ける」を、今しっかり習慣づける。

いいかげんなことをしない

〈整理整頓をはじめ、挨拶・門礼、話を聞く姿勢、掃除など誰にも負けないくらいきちんとする〉

3. 精 進



本校の校訓の最初に掲げられているとおおり、日々向上を目指して努力する。何事にも集中して取り組むという意味です。鹿工生として常に意識する。



校 訓 に 対 す る 意 識 を 高 め る

精 進 創 造

常に精進努力を重ね

いま行っていることは「何のため」か、目的意識を高めて努力する

工業人として未来へ向かって創造する

将来のリーダーになるため、視野を広げ、何事にも諦めずに挑戦し続ける
一日一日を誠実に生きよう

人として最も大切なことです。誰が見ていなくてもお天道様が見ています。
恥じることは絶対にしない (いいかげんなことをしない)

自転車等のマナーについて(周りに対する配慮する気持ち)

昨年度、本校にもマナーに対する外部からの苦情が多々ありました。鹿工生として次のことを絶対にしないようにすること。一人の行いが学校全体として見られます。(地域目＝鹿工に対する期待)



並進走行



安全確認と歩行者に対する危険行為



傘さし運転



音楽やスマホを操作しながらの運転



歩きスマホ・イヤホン等